

# 明日は我が身の桜ライン

東日本大震災、青森県から千葉県まで 津波到達点を、千年の桜で結ぼう!!

陸前高田の若い子育て世代の発案で始まった、桜ライン311を、  
私たちは支援します。そしてさらに、私たちは全世界に向かって呼びかけます。  
あの東日本大震災を、「明日は我が身」と受け止めて、  
1本の千年桜を、津波到達点に植えよう!! と。

東日本大震災を風化させないよう、ひとりでも多くのひとびとが、連帯して協働しながら、  
真の復興を実現するために、北端の青森県から、南端の千葉県までの津波到達点を桜のラインで結びましょう。  
海辺の壊滅したちいさな集落が、ひとつ、またひとつと立ち上がって、ちいさな点が細い点線となり、  
いつしか太い線になるよう、大きな協働の輪をつくりましょう。

大震災直後を生きる被災地の人々は、「ここに桜ラインをつくろう」と言ってください。  
明日は我が身と感じて、大震災直前を生きる私たちが、その桜を「マイ桜」と思い、自覚と責任の証に植えます。  
植えっぱなしにはしないと、心に誓います。

東日本大震災を、自分の目で見る、聞く、感じる、考える、行動する、を、  
自分の名前が刻まれたマイ桜を持つことで現実のものとし、その志を継続します。

被災地は、真の復興のための、勇気づけと、助力と協働を必要としています。  
それは同時に、明日の私たちのことです。  
大震災に打ちのめされて、それでも、誰にでも未来に希望の持てる提案が、「明日は我が身の桜ライン」です。  
千年後の子々孫々に、「千年前、ここまで津波が来るほどの大災害があったんだよ」と  
語り伝える歴史遺産を残しましょう!!

みなさん、どうかこの提案に賛同してください。  
震災直前を生きる私たちは、私たち自身のためにも、震災直後を生きるひとびとと、協働しましょう!!  
まずは私たちと一緒に、被災地に行きましょう。桜を植えて、桜ラインをつくりましょう。  
桜ラインをつくり続けるほかにも、協働のしかたはさまざまです。  
みなさん自身の、永続する協働のスタイルをつくり上げましょう。



## 「明日は我が身の桜ライン」実行委員会

事務局

愛知県新城市作手黒瀬字下山 37-30  
(担当 黒田)

TEL.0536-37-5555

FAX.0536-37-5115

E-mail wagami@sakuraline.jp.org

振込み口座

三菱東京UFJ銀行 新城支店 (普) 0042148  
明日は我が身の桜ライン実行委員会 代表者 黒田武儀

豊橋信用金庫 新城支店 (普) 1138606  
明日は我が身の桜ライン実行委員会 代表者 黒田武儀

郵貯銀行 12190-14707331  
明日は我が身の桜ライン実行委員会

第2回被災地巡礼行

6/1(金)~3(日)

詳細は WEB にて

check!

明日は我が身の桜ライン

検索

WEBMAGAZINE 山の力  
yamanochikara.com